



## 第15回日本語スピーチ大会の観客募集



昨年の「日本語スピーチ大会」発表者とボランティアの皆さん

受付開始	9月5日(月)
日時	平成23年10月8日(土) 午後1時から4時半(予定)
場所	千葉市国際交流プラザ(千葉中央ツインビル2号館8階)
定員	100名(先着順)
申込方法	窓口、電話、FAXまたはE-Mailで ①名前 ②国籍 ③連絡先 ④千葉市内在住、千葉市外在住をお知らせください。

協会や市内の日本語教室で日本語を勉強している外国人による日本語スピーチ大会を開催します。

毎年発表者のスピーチは「普段、日本で外国の方は、こんなことを考えて暮らしているんだ」といったことがわかるとともに、笑いあり涙ありで、例年とても楽しくお話を聞くことができます。

スピーチ発表の後には交流会も予定していますので、色々な国の発表者と交流するチャンスです。皆様のご参加をお待ちしています。



日本語スピーチ発表風景



楽しい交流会の様子

## 「ちば市国際ふれあいフェスティバル2012」参加団体募集！

詳細は協会ホームページをご覧ください。

## 読者の皆様へ



財団法人千葉市国際交流協会 理事長 石井 俊昭

理事長 石井 俊昭

4月に理事長に就任いたしました石井俊昭です。日頃は当協会へご支援・ご協力を賜り皆様に感謝申し上げます。さて、私より「紅葉を見つける旅」と題しまして、一言皆様にご挨拶申し上げます。

続きは2ページ→

目次	
P 1	当協会理事長「石井 俊昭」よりご挨拶 日本語スピーチ大会観覧者募集
P 2	「紅葉を見つける旅」 理事長 石井 俊昭 平成 23 年度事業報告(春～夏)
P 3	サミさんが CIR を卒業しました 秋からの講座のご案内 異文化交流サロン開催のお知らせ
P 4	団体助成先のイベント紹介 エリカの被災地で ボランティアしてきました
P 5	協会賛助会員のお店 「AFRO1」のご紹介
P 6	「記念コンサート」観覧者募集 賛助会員募集、広告募集、広告

## 紅葉を見つける旅

理事長 石井 俊昭

平成2年10月、2年間のニューヨーク勤務を終えて千葉へ戻ってきた。48歳の時である。30代後半から東京湾横断道路や幕張メッセの建設計画等に関係させていただいたこともあり、有名な橋やコンベンションセンターの視察でEU諸国は殆ど、また米国50州のうち35州を歩いたことになる。帰国後、お客様の事業で中国を始めとするアジア貿易が飛躍的に伸び、現地を知らないで経営の話をするなんて恥ずかしいと強く思うようになった。

50歳になった時、これからは、プライベートも含め、最低年2回はアジアを廻ろうと決心した。まず5月の連休に北京、上海、香港を訪れた。中国の歴史、特に秦の始皇帝から三国志までの歴史は大好きであり、楽しい旅であった。

その後も年に1回は、中国に行き、桂林などの奥地まで足を伸ばしている。中国以外では韓国、台湾、ベトナム、シンガポール、マレーシア、カンボジア、タイ、豪州等々。

65歳を過ぎ、日本にも、すばらしい所が沢山あることに気付く、国内を廻ることになった。

3年の間に、以前に行った所を含めて全都道府県を歩いたことになる。大半は出張時の1日余分な休みを利用するため、一ヶ所にゆっくり滞在するわけにもいかなかったのだが。

日本の四季は、本当に素晴らしく、中でも春の桜と秋の

紅葉だと思っている。だが、一番きれいな時に行くというのはなかなか難しい。中学生の時に初めて行った京都の三千院の紅葉を思い出し、宿も取らず、一人で東京駅から京都に向かった。大原周辺を廻り、京都駅へ戻り、飛び込みでグランビアホテルに部屋を取り、翌日、市内中心部の清水寺、平安神宮等で、最盛期の紅葉を見ることができた。

これに嵌り、秋には、紅葉の名所を訪れることにした。一昨年は、四国の銀行の友人から瀬戸内海では、ただ一ヶ所、小豆島だけが紅葉するとの話を聞き、11月20日頃に行ってみた。これがまた、最盛期であった。昨年は、仙台の奥座敷、作並、秋保、松島への旅をした。今回の大地震の場所も歩いたことになる。

さて、古希の近づく今、なぜ旅にこだわるようになったのか。考えてみれば、名所旧跡の写真等はきれいに写っているが、いざ、その場所へ行くと写真の方がずっと良いということを経験することも多い。ただ、旅の醍醐味とは、現地での花の香り、そこに集まってくる人々の雰囲気、それら全てのものに空気に触れられるなど色々な経験ができるということであろうと思っている。

当協会も発足当初から見れば、仕事の内容も質も多岐に渡っている。特に、海外からの留学生、滞在者の皆様が、「千葉に住んで良かった。」「千葉は素晴らしい。」と思っただけのような国際交流が展開され、私たちが旅を楽しむのと同じような気持ちで千葉を好きになっていただくと、当協会の活動の原点ではないかと思えてならない。

## 協会事業報告

## 平成23年度事業報告 (春～夏)

## 1 外国人市民との交流会

7月7日(木) 10:00～19:00

七夕の日に、外国人市民との交流会が行われました。

合計123名(内外国人44名)といった多くの方にご来場いただきました。

来場者は、それぞれ各国の方々と思いきいに語り合い、最後はお友達になった方も大勢いらっしゃった様子でした。

ベテランのボランティアさんから「こういったイベントを待っていた」といった意見を頂くなど、とても好評であったため、また同様の交流会を開催する予定です。

お飲み物・お菓子代としていただきました、入場料100円の残金2,888円は、東日本大震災の義援金として



予想を超える来場者数のため、急遽2つの会議室を使用

寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。



途中、韓国の留学生尹(ユン)さんによるギター演奏も

## 2 日本語学習支援ボランティア入門講座

4月 6日(水)・4月13日(水) 10:00～12:00

7月15日(金)・7月22日(金) 15:00～17:00

日本語学習支援ボランティア登録をされて、これから活動予定の方、もしくは活動をされて、まだ間もない方向けに、日本語学習支援の入門講座を実施しました。

## 受講者からのご意見

- ・ボランティアの基本的な心構えを知ることができました。
- ・既にボランティア活動をしているが、自分の姿勢を見直すことができて良かった。

## 3 英語サロンの報告

5月12日～7月28日 毎週木曜日13:30～15:30

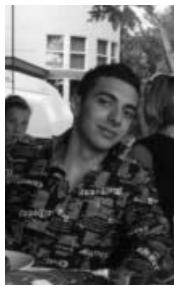
英会話初級の方向けに、様々なトピック(旅行英会話・英語での日本紹介の仕方など)をテーマにし、英語サロンを行いました。

## 受講者の感想

- ・初めての参加だったのですが、楽しく過ごすことができました。
- ・知らない人とも話ができ、メンバー同士仲良くなれました。



英語サロンの授業風景



カナダにて

英語サロンで、  
講師をしていただいた

## サミさんが千葉市のCIR(国際交流員)を卒業しました。

### サミ エラヤさんからのコメント

千葉市の国際交流員(CIR)として任期(H22.8月～ H23.8月末)が終わろうとしています。1年間という短い期間でしたが、得ることが多かったと感じています。

協会では、英語サロンの他、外国人市民の相談に乗ったりしました。皆さん不慣れな日本の文化に溶け込もうと必

死です。私も、同じで、親身になってお話を聞くことができました。他の協会のスタッフもみんな親切だと思えます。日本で生活している外国人が、たとえ帰国しても、日本、いや千葉のことを愛してくれるよう頑張っていると思えます。

最後に、私の今後の予定をお話しします。

私は、モロッコ出身で、アラブ系です

ので、アラビア語ができますし、フランス語もできます。カナダ国籍ですので、英語も出来ます。当然、日本語もできます。今、とても中国語に興味があります。ですので、一端、カナダに帰国し、その後、上海に行って中国語を学びます。なんで、上海?それは、秘密です。でも、また必ず、大好きな日本に来ます。その時は、よろしくお祈りしますね!では、みなさんお元気で、再会!

## 秋からの講座のご案内

講座名	日時	定員	講師・内容	受講料	応募締切	応募結果通知
英語サロン① 全10回	10月6日～ H24年1月12日 (10/13,11/3,12/15, 12/22,12/29を除く) 毎週木曜日 10:00～ 12:00	各 20名 程度	講師：中西一スτανニス 慧理果(えりか)	7,500円 (賛助会員は5,500円)	9/14 17時 必着	9/22 以降
英語サロン② 全10回	H24年1月10日 ～3月27日 (1/17,2/28,3/20を除く) 毎週火曜日 13:30～ 15:30 ※3/1は木曜日に実施		内容：読み書きはもちろん、 リスニングとフリートーキング にチャレンジネイティブの先生 と一緒に英語で様々なト ピックに触れます。		11/30 17時 必着	12/9 以降
日本語 学習支援 ボランティア 養成講座 全16回	10月6日～ H24年2月16日 (10/13,11/3,12/8, 12/29を除く) 毎週木曜日 13:30～ 16:30	40名 程度	講師：松本 明子  内容：初級日本語教授に必要 な知識の習得。実習と課題 が含まれます。	7,000円 (賛助会員は5,000円) 別途、下記の教材が必要 です	9/14 17時 必着	9/22 以降

### 応募資格(各講座共通)

①当協会賛助会員、②平成23年8月31日までに協会ボランティアに登録された方、③地域の日本語教室で活動している方(教室の推薦書が必要です。)

### 応募方法(各講座共通)

・郵送でのお申し込み：往復はがきに、必要事項と返信宛名を明記の上、協会まで郵送してください。(住所は本誌P6参照)

・窓口でのお申し込み：通常はがき(返信宛名記入)をお持ちの上、協会窓口で申込用紙に必要事項をご記入ください。

\*必要事項：希望講座名(英語サロンの場合は、①か②も)、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、賛助会員番号

\*はがき1枚につき、1講座の応募とし、応募多数の場合は抽選となります。過去に同じ講座を受講した方は、応募多数の場合は落選となります。また、お子様連れ

の受講はご遠慮ください。

### 教材

・英語サロンは、プリント教材を用意します。

・ボランティア養成講座

みんなの日本語「初級IとII(本冊)」及び「初級IとIIの翻訳・文法解説版」

計4冊9,450円(定価) スリーエーネットワーク発行

\*講座初日に会場にて販売します。お持ちでない方はご利用ください。

\*「翻訳・文法解説」には、各国語が用意されています。必要に応じてお選びください。

### その他

・各講座は国際交流プラザ会議室(千葉中央ツインビル2号館8階)で行います。

・上記の日時や内容は、都合により変更になる場合があります。

## 異文化交流サロン開催のお知らせ

### 留学生交流員会のメンバーが 自主企画・運営するイベントを開催します。

受付開始日

11月1日(火)から

開催日 平成23年12月11日(日)

13:00から17:00(予定)

場所 千葉市国際交流プラザ

定員 (千葉中央ツインビル2号館8階)

内容 100名(先着順)

メンバーによる自国の紹介とパフォーマンスの他、  
ゲームや交流会(予定)

申込方法 窓口・電話・FAXまたはE-Mailで

①氏名②国籍③連絡先を教えてください。

昨年初めて実施しましたが、交流員メンバーと気軽に触れ合えることから、来場者の皆様から大変好評でした。前回来られてない方は、是非遊びに来て、国際交流を一緒にしましょう!



昨年の交流会(ネバールダンス)の様子



昨年メンバーの  
中国古典衣装

# 平成23年度 国際交流・国際協力団体活動助成事業

多文化共生社会に資するボランティア団体の活動の促進を図るため、団体の活動事業に要する経費の一部を助成しています。今年度は、以下の3つに分類される事業を行っている12団体に対し助成を決定しました。

「外国人市民支援事業」「日本人市民の多文化理解や外国人市民の日本文化を促進する事業」「国際協力・支援事業」  
その中から、読者の皆様も参加できるイベント（一部対象が限られています）をご紹介します。

## ●助成金交付事業イベント等の紹介

団体名	イベント等の内容	概要
<b>ハングル同好会</b> 連絡先：黄 逸子 ☎：043-432-9995 E-Mail：singtomo6888@w4.dion.ne.jp	「第2回ハングル書道・韓国伝統文化展」 韓国の文化を紹介し、日本と韓国の懸け橋になる役割を担うため実施しています。 韓国の書道、写真、衣装や生活用品などを県立美術館に展示します。	開催日：平成23年12月19日(月) ～平成23年12月25日(日) 9:00～16:30 場 所：千葉県立美術館 第6展示室 観覧は無料ですが展示に参加する場合は、参加費の負担があります。 参加費は、県立美術館の使用料と印刷費用などに当てます。 対 象：どなたでも
<b>なのはな会</b> 連絡先：(事務局)木村 幸良 ☎：090-8345-8457 E-Mail：oui-kim@saturn.dti.ne.jp	「日本文化を楽しみ広めよう」 講談：宝井 琴梅 日本の話芸の原点である講談を聞き、日本の歴史・文化にふれるとともに、日本語表現の豊さを味わいます。 また、地域の人々とともに、会員相互の親睦を図ります。	開催日：平成23年10月1日(土) 14:00～16:00 開催場所：千葉市国際交流プラザ会議室 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階 参加費：500円(外国人の方は無料) 対 象：どなたでも 参加申込：千葉市国際交流協会(☎202-3000)三原、または木村まで
<b>生涯学習友の会</b> <b>けやき倶楽部・国際理解グループ</b> 連絡先：増井 敦(世話人自宅) ☎：043-270-4825 E-Mail：masui-atsushi@mri.biglobe.ne.jp	「外国人留学生に対する学習支援活動」 江戸東京博物館及び皇居を見学し、江戸時代からの日本の歴史を学びます。また、バス中にて担当教員による研修も実施します。	開催日：平成23年9月28日(水) 8:00～18:00 集合場所：千葉大学国際教育センター 千葉市稲毛区弥生町1-33 参加費：300円 対 象：千葉市内の大学に通う留学生
<b>NPO法人</b> <b>千葉フレンドシップ協議会</b> 連絡先：田丸 道雄 ☎：043-224-1192 Fax：043-224-3322 E-Mail：knose@beige.ocn.ne.jp	「国際交流太巻き寿司講習」 国際交流を図るため、ベテラン講師による指導のもと、日本の伝統的食文化である太巻き寿司を外国の方々と一緒に作ります。	開催日：平成23年9月25日(日)の予定 10:30～14:00 開催場所：千葉市中央コミュニティーセンター 5階 千葉市中央区千葉港2-1 参加費：日本人の方2,000円 外国人の方1,000円 対 象：どなたでも
<b>トケ・トスカーナ</b> 連絡先：立川 國紀 ☎：043-294-3967	「イタリアの歌・日本の歌コンサート」 千葉市は文化的な香りの高い郷土であると思われよう、コンサートを通して対外的及び地域にも啓発することを目的に実施します。 チャリティーコンサートで集めた募金は「国際視覚障害者援護協会」に全額寄付します。	開催日：平成23年9月25日(日) 14時：開場 14時半：開演 場 所：千葉市生涯学習センターホール 千葉市中央区弁天3-7-7 参加費：無料 対 象：どなたでも(定員200名)
<b>センシティ土曜日本語学級</b> 連絡先：澤野 久美子 ☎090-3098-2664 E-Mail：sawa-sawa@mtf.biglobe.ne.jp	「センシティ土曜にほんご学級」 ボランティアスキルアップ研修 年少者の日本語指導は、成人への日本語指導とは異なるため、『外国にルーツをもつ子ども達への日本語支援を考える』をテーマに支援者側の留意点や姿勢、具体的な支援方法の研修をします。	開催日：平成23年9月～2月末の間に3回実施 開催場所：千葉市国際交流プラザ会議室 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階 参加費：500円 対 象：実際に外国にルーツを持つ年少者に日本語支援をしている方、もしくはしようと考えている方 参加申込：澤野まで



荷物を背負い、いざ被災地へ

エリカ  
**慧理果の**  
**被災地**  
**「宮城県石巻市」で**  
**ボランティア活動をし**  
**てきました。**

## 1. 何故、ボランティア活動をしようと思ったのですか 何かきっかけはありますか

震災後、支援物資の郵送や義援金の募集などをして様々な活動に取り組んでいましたが、実際に被災地に行って自分の手で何かしたいという気持ちは当初からありました。震災から数ヶ月経ったときに、ピースポートと言う団体を通して宮城県石巻市に行く機会がありましたので、一週間のボランティア派遣に参加させていただきました。

## 2. 被災地で行ったボランティア活動の内容を教えてください

被災地では普段千葉市でしている仕事とは全く違った作業をしました。それまでは殆どパソコンにとらめっこのデスクワークでしたが、石巻ではヘドロをかき出したり、がれきの撤去をしたり、住民の方が安心してもう一度その土地を利用できるようにきれいにする作業が主でした。

# 西アフリカ料理のレストラン「AFRO1」のご紹介

今回、協会の賛助会員になっているお店、アフロワンについて紹介するぞ。何故アフロワンを紹介するのか？それはもちろんHマンが“アフロヘアー”だからに決まっている！千葉市の若葉区みつわ台にお店を構えるセネガル出身のお店のオーナー“MBOW IBRAHIMA(ンボウ イブラヒマ)”さんにお話を伺った。なんと“イブラヒマ”さんは、被災地の福島県に支援活動に行ってきたそうです。



右イブラヒマさんと左コックのシーマンさん  
(ガーナ出身)、真ん中はHマン……

## 1. どうしてお店の名前が「AFRO1(アフロワン)」なのですか。

アフリカの言葉の短縮で、アフロとしました。現在お店は、「AFRO1」の1店舗のみですが、頑張ってお店を増やすことができれば、2店舗目を「AFRO2」、3店舗目を「AFRO3」として行きたいと考えています。

## 2. “イブラヒマ”さんは何故日本に来たのですか。

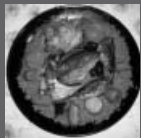
妻は日本人です。妻がJICAの活動でセネガルの支援に来ている際に知り合い、結婚しました。そして2000年4月9日に日本に初めて来ましたので、もう日本に来て11年になります。

## 3. AFRO1は、どんなお店ですか。お勧めの料理は何ですか。

西アフリカ料理のお店です。西アフリカ料理は、日本人の舌に合いますので、殆どの日本人の方が食べられる味だと思います。お勧めの料理はマフェですね。ピーナッツバターのカレーです。お店に来て下さるお客さんが良い人達なので、お店の雰囲気最高なんです。毎月、第2・第4土曜日にはアフリカの音楽演奏があり、とても盛り上がります。ベリーダンスもありますよ。



MAFE(マフェ)、Hマンも食べたが、マイルドなカレーといった感じで美味!



セネガルの伝統的な料理THIEP BOU DIEN(チェブジェン) 直訳すると「お魚ご飯」

## 4. 3月11日の地震の時は どうしましたか。

セネガルは、地震や台風はありませんが、もう日本に来て11年になるので、地震には慣れました。ですので、あの地震のときは、最初寝ていました。でもだんだんと揺れが大きくなってきたので、怖くなり外に逃げました。今まで地震を怖いと思いませんでしたが、この地震は違いました。

## 5. お店で、東日本大震災の義援金を募るチャリティーパーティーを開催したと聞きました。

私は日本が大好きです。テレビを見ていると母国に帰っている外国人もたくさんいるようでしたが、私は国に帰る気持はありませんでした。むしろ大好きな日本のために何か支援をしたいと思いました。



最初福島にボランティア活動をしに行こうとしましたが、妻の強い反対に合い断念しました。そこで、お店でチャリティーパーティーを開催しました。約70名のお客さんが集まり、そのパーティーの売り上げ金16万円全てを日本赤十字に寄付しました。

## 6. 結局、被災地(福島県)にも行ったそうですね。

よく行きましたね。被災地の人達を人間として放っておけない!この思いが強くなり、妻をなんとか説得し、福島までどうとう行ってしまいました。私の意見に賛同してくれたお店のお客さんが11人集まってくれて、車に救援物資を積み込み、一緒に行きました。現地では、アフリカ料理を作って、皆に食べていただきました。

## 7. この震災に関して、日本人にメッセージがありましたらお願いします。

命があれば何度でもやり直せるから、諦めないで頑張ってください。私も頑張ります。



### 「AFRO1(アフロワン)」

住 所：千葉市若葉区みつわ台 2-13-9  
千葉モノレールみつわ台駅  
2番出口より徒歩 5分  
電 話：043-216-5182  
営業時間：AM10：30～翌0：00 日曜休

朝8時から午後4時半まで外で作業をしていたので身体的に疲れましたが、一日一日の仕事の成果がすぐに見えたので、ものすごく達成感がありました。

## 3. 被災地でのボランティア活動で大変だったことは何ですか

意外かもしれませんが本当に大変なことはありませんでした。お風呂に入れないのはウエットティッシュで頑張りました。自分で食べる食料品は、全て持参しなければなりませんでした。チーム内で持ってきた食料品を互いに交換したりすることで、飽きないように工夫しました。

作業も体力的に疲れることはあっても、チームリーダーがしっかり管理してくれていたのも無理をすることもありませんでした。逆に一緒にボランティアをしていた人たちがあまりにも良い人たちだったので毎日楽しく働けました。

## 4. これから被災地にてボランティア活動しようかな?と 思っている人にアドバイスがありましたらお願いします。

ボランティアは大変だというイメージがあるかもしれませんが、活動が地元の社協(社会福祉協議会)と連携を図っている団体を通じてであれば、ボランティア個人に合った活動しか依頼されないのが安心して参加できます。

千葉市国際交流協会でボランティアをされている方はボランティアをすることにどれだけの価値があり、どれほど一つのコミュニティにとって影響があるものかは私が言わずともお分かりになるかと思いますが、今回の経験はそれ以上に一生の思い出とインスピレーションになると思います。確かに真剣な気持ちで挑まなければならぬ活動ですが、それだけの見返りがあると、強く感じています。

# 記念コンサート

千葉市の姉妹都市アスンシオン市のあるパラグアイ共和国の独立200周年と千葉市制90周年を記念して、パラグアイの楽器「アルパ」を使ったコンサートを開催します。

日時: 平成23年10月16日(日) 午後2時~4時  
 会場: 市民会館大ホール(中央区要町1-1)  
 定員: 1,000人(多数の場合抽選、賛助会員の方を優先します。)  
 入場料: 無料  
 申込方法: 往復はがき(1通2人まで)に、イベント名、全員の住所、氏名、電話番号、賛助会員の方は賛助会員番号、返信用のあて先を明記して、協会まで郵送してください。  
 (住所は下欄参照)  
 締切: 平成23年9月15日(木)必着  
 ※応募結果は、10月3日(月)以降に発送します。



昨年開催「千葉市国際文化フェスティバル」での「アルパ」演奏

## 賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、是非賛助会員にご加入下さい。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際協力事業等に活用させていただいています。

- 会費 学生・外国人会員 1口 1,000円 (1口以上/半年)  
 個人会員 1口 2,000円 (1口以上/年)  
 団体・法人会員 1口 10,000円 (1口以上/年)
- 賛助会員制度について 会員期間は、入会(会費納入)した日の属する月の翌月1日から1年間です。  
 ※1日に入会した場合は当月1日から1年間になります。
- 会員期間例

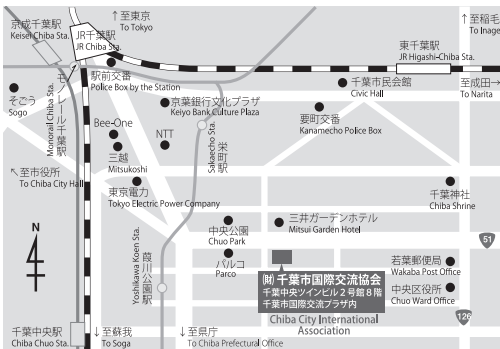


- 個人・団体会員 平成23年9月1日入会した場合、会員期間は平成24年8月31日まで
- 学生・外国人会員 平成23年9月1日入会した場合、会員期間は平成24年2月29日まで

●賛助会員特典 ★協会情報誌「年4回発行」送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引

法人会員の皆様へ/個人を対象とした特典(受講料割引、各種イベント特典)について、法人会員の方は5名までが対象となります。

入会方法: 賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。資料請求フォームに入力のうえ送信してください。



## 編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000  
 FAX 043-202-3111  
 URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>  
 e-mail [ccia@ccia-chiba.or.jp](mailto:ccia@ccia-chiba.or.jp)

千葉市国際交流プラザ  
 OPEN  
 月~金 9:00~20:00  
 土 9:00~17:00  
 CLOSED  
 日・祝・年末年始(12/29~1/3)



### 広告募集 協会情報誌「ふれあい」に広告を出しませんか? 次回は平成23年12月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。  
 <費用> 1誌につき 1回 5,000円  
 <掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧  
 (千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、アクアリンクちば、千葉三越、市役所、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

### リリーの外反母趾・転倒予防靴下は広島大学大学院保健学研究科の共同開発商品です。

## 転倒予防靴下 つま先アップ

サイズ/6サイズ 22~28cm (1cmきざみ)  
 カラー(6色)/黒、グレー、ピンク、紺、白、ミント

通常タイプ 希望小売価格(1足) **1,575円** 税込

スリッパ・靴でも同じ効果!  
 リハビリ用におススメの靴下  
 綿のあせ織み構造で安全なすべり止め効果!つま先を上げて、らくらく歩行を実現! 日本製

## 外反母趾対策靴下

サイズ 22~27.5cm カラー グレー・ピンク黒

新発売

外反母趾対策に違和感無く継続して着用できます。  
 外反母趾対策靴下 希望小売価格(1足) **3,150円** 税込

履いて3日で、効果を確認!  
 転びにくい  
 つま先が上がるから、足が軽く、歩ける!

合計2,000円以上お買上げで送料無料

総販売元 株式会社 **リリーネット** 商品のお問合せ・ご注文は **リリーネット** 検索 **0120-20-3396** ※お支払い方法/郵便振替、銀行振込、代金引換の場合はご注文から5日以内